

麦類の赤かび病を適期に防除しましょう！

麦赤さび病ドローン防除散布

赤さび病防除のカギは、殺菌剤の適期散布に限ります



赤さび病は

開花頃に高温多湿の
状態が続くと多発しま
す。

**開花始めと、その7～10日後が
防除の最も重要なタイミングです！**

現在、赤かび病に適用する薬剤は**発病前**
に散布しないと防除効果が望めません。
開花始めに、必ず1回目の防除を徹底し、
温度湿度の推移に応じた追加防除の時期、
回数を早めに決めて防除を行いましょう。

表：麦種ごとの防除適期

	防 除 適 期	多発の恐れがある場合 (不稔粒発生・登熟期連続降雨など)
二条大麦	穂ぞろい期 7～10日後 (葯殻抽出期)	1 回目散布 7～10日後 2 回目散布を行う
六条大麦	1 回目：開花始め 2 回目：1回目の10日後	3 回目散布を行う
小 麦	1 回目：開花始め 2 回目：1回目の20日後	3 回目散布を行う

作業時間の目安

- ・ 2町/1時間
(※圃場条件により前後します)



薬剤の使用例

- ・ 1回目：トップジンMゾル (8倍 0.8L/1反)
- ・ 2回目：ワークアップフロアブル (10~24倍 0.8L/1反)

【散布価格目安】

- ・ 薬剤支給
¥ 2,200-/1反 (税込)
- ・ 薬剤込み
¥ 3,100-/1反 (税込)
薬剤の納期が必要のため、早期ご予約のみ対応

※ 農薬取締法に基づき使用方法欄に
「無人航空機による散布」等と記載の農薬を使用します。

※ 3町以上で上記単価適用

近隣農家様お誘い併せのお申し込み也大歓迎致します。

お問い合わせ

現地確認

お見積り

ご依頼

作業実施

お気軽にご連絡下さい

- ・ 品種、支給可能な農薬の有無、トータルの圃場面積をお知らせください。
- ・ 出穂や開花状況に応じて、防除のFRACコードのローテーションを行います。
- ・ お近くの農家さんとまとめてご依頼なら交通費サービスします。

株式会社クロスコート

名古屋市東区砂田橋三丁目2番107-1401号

TEL : 050-5526-9773 FAX : 050-3582-1670

Mail:info@x-court.com 担当:大屋 (080-5163-4123)

Https:www.x-court.com



【防除対策】

- ・「表：麦種ごとの防除適期」を参考に、出穂や開花の状況をよく観察し、**圃場・麦種ごとの防除適期を逃さない**よう、防除の徹底を行う。
- ・薬剤感受性の低下を防ぐため、**FRACコードの異なる薬剤をローテーション散布する。**
（表：無人航空機による散布の登録がある主な薬剤）
- ・不稔粒が発生した場合は、赤かび病多発のおそれがあるため、追加防除を実施する。
- ・表 1 の防除適期は水稻作業の繁忙期であるが、**薬剤散布は散布時期が重要なため必ず行う。**

表：無人航空機による散布の登録がある主な薬剤（令和 4 (2022) 年 4 月 6 日現在）

農 薬 名	作 物 名	希 釈 倍 数 (散 布 液 量)	収 穫 前 日 数 / 本 剤 の 使 用 回 数	薬 剤 系 統 名	FRAC コード
シルバキュアフロアブル	大麦	16倍 (0.8L/10a)	14日前まで/ 2 回以内	DMI剤	3
	小麦		7 日前まで/ 2 回以内		
ワークアップフロアブル	麦類	10～24倍 (0.8L/10a)	7 日前まで/ 3 回以内		
チルト乳剤 2 5	大麦	8 倍 (800mL/10a)	21日前まで/ 1 回		
	小麦		3 日前まで/ 3 回以内		
トップジンMゾル	麦類 (小麦を除く)	8 倍 (0.8L/10a)	21日前まで/ 3 回以内 (出穂期以降は 1 回以内)	MBC剤	1
	小麦		14日前まで/ 3 回以内 (出穂期以降は 2 回以内)		
ミラビスフロアブル	大麦	8 ～16倍 (800mL/10a)	14日前まで/ 2 回以内	SDHI剤	7
	小麦		7 日前まで/ 2 回以内		